

がん対策推進企業 令和7年度取組結果

企業等名	区分	具体的な内容
アフラック	(1)(3)	- 社内窓口にごがん検診受診のチラシ・POP等を掲示。 - 代理店よりがん検診受診のチラシの配布等。 - ホームページにて疾患啓発。
	(2)(3)	イベント開催時にごがん啓発セミナーの実施。
	(4)(5)(6)	【がん・疾病 就労支援プログラム】 〈相談〉 安心して必要な相談ができる体制づくり。 - がんを経験した社員のコミュニティ「ALL Ribbons」 - 産業医や外部の相談窓口設置 〈両立〉 仕事と治療を両立するために、真に必要な制度と職場環境の整備。 - 治療に専念する制度/両立制度 - がん・傷病就労支援ハンドブック 「がん・傷病就労支援プログラム」社内ポータルサイト - 啓発/教育など職場環境づくり 〈予防〉 早期発見のためのがん検診受診の徹底と禁煙推進。 - がん検診受診向上の啓発 - 一次、精密検査受診率向上策 - 禁煙に関する取り組み
	(7)	従業員向けに、がんに関する講演会と、がん患者の家族への理解と両立支援の講演等。
鹿児島相互信用金庫	(3)	- 令和7年10月1日～令和7年11月28日に実施した「そうしんピンクリボン活動2025」において、店頭募金活動や職員のピンクリボンの着用、店内にピンクリボンツリーを設置した。 - がん検診を受診者を対象に金利を優遇する「がんから守る定期預金」の取り扱い。
	(4)	当金庫健康保険組合の保健事業として「市町村が実施するがん検診に対する補助事業」を実施し、当金庫職員の被扶養者が、市町村が実施するがん検診を受診した場合の自己負担分を全額補助した。
鹿児島第一交通株式会社	(1)	点呼場、乗務員休憩室等への啓発イベントポスター及びパンフレットの掲示・配置の実施。
	(4)	従業員の社内定期健診にて、産業医からの指導を活用し、がん検診の受診勧奨を実施。
株式会社カクイクス	(4)	希望する従業員に対し、乳がん検診費用の一部補助や、便潜血検査の費用を会社負担。
	(5)	社員食堂や階段踊り場に、がん検診のポスターや、鹿児島市による集団検診の日時等に関する情報を掲示。
	(6)	がんの治療と仕事との両立を図るため、短時間勤務や時間単位の有給休暇制度を活用できるようにしている。
	(7)	毎月の給与明細に健康情報を入れて全社員に配信している。
住友生命保険相互会社 鹿児島支社	(1)	- NPO法人ピンクリボンかごしまの乳がん啓発パンフレットを来店窓口に常備し配布。 - 健康かごしま21普及啓発版を全職員に配布し、鹿児島県の現状と主な目標を教宣。
	(2)	地域イベントに健康チェックブースを構え、血管年齢測定やベジチェックを行い、健康づくり推進及び当社健康増進アプリ Vitality体験版を提供。
損害保険ジャパン株式会社 鹿児島支店	(4)	- 健康診断のオプションとして、「婦人科検診」と「肺がん検診」を実施している。 - 二次検診対象者に対して、本社管轄部より受診依頼のメールを配信し、受診結果を報告するよう管理している。
	(6)	- がんに伴う二次検診の場合は、補助金制度があり、受診しやすい環境を整えている。 - 健康保険組合でがんに関するサイトを公開しており、セカンドオピニオン等の相談窓口を開設している。 - 時間休、シフト勤務、テレワーク等、業務を行う上で柔軟な対応をしている。 - 仕事と治療が両立できるよう社内マニュアルが確立されており、治療しながらの勤務が可能である。
SOMPOひまわり生命保険 株式会社鹿児島支社	(4)	- 社員の健康診断の二次検査、追加検査を後押しする制度を導入しており、社員が二次検査を所定終業時間内に受診した場合は勤務扱いとしている。 - 二次検査、胃カメラ検査、婦人科検診等に係る費用の一部を補助している。
	(7)	- 郵送で実施できるがんリスク検査「サリバチェッカー」を生命保険の加入有無に関わらず、割引価格にて提供し、がんの早期発見を呼びかけている。 - メディポリス国際陽子線治療センターと保険代理店の提携を推進し、保険代理店のお客さまに対して「がん治療」の知見を広めるセミナーを複数回実施した。(2026年度も継続実施予定)
第一生命保険株式会社 鹿児島支社	(1)	- 支社、各営業所窓口ポスターの掲示。 - 在籍職員約560名が「鹿児島県のがん情報」チラシを配布。
	(4)(5)	職員のがん検診受診勧奨。

がん対策推進企業 令和7年度取組結果

企業等名	区分	具体的な内容
東京海上日動火災保険株式会社鹿児島支店	(1)	・ オフィスビルにおけるピンクリボンポスターの掲示。
	(2)	・ 10月をがん保険推進強化月間と定め、代理店向けに外部講師を招いてセミナー（開催日：2025年10月24日）を実施し、より多くのお客様へがんに関する情報提供及びがんの保障のご提案を行った。
	(2)(3)	・ 11月と1月に各2回（開催期間2日間）のがん啓発イベントを4回実施。社員と取引先法人とのコラボによる開催方式とした。参加者アンケートにもがん検診の必要性を感じたとの感想も多数あった。
	(4)(5)	・ 3月の国際女性デーに合わせて3／1～3／8まで、女性の健康週間を設定し、健康相談室から全従業員向けに、がん検診の受診勧奨の連絡や各種情報提供を行った。
中外製薬株式会社	(2)	・ 一般人向けの疾患啓発や自己検診のすすめに関する資料の配布。 ・ がんwith(http://ganwith.jp/)による情報提供。 ・ AYA Life(http://aya-life.jp/)による情報提供。
	(4)(5)(6)	・ 従業員及び配偶者に対するがん検診の受診勧奨。 ・ 35歳以上被保険者を対象とした被保険者人間ドック実施。（無料オプションで胃カメラ/ピロリ菌/乳がん/子宮がん/CEA/PSA検査） ・ 40歳以上被保険者配偶者を対象とした配偶者検診実施。（無料オプションで胃カメラ/ピロリ菌/乳がん/子宮がん/CEA/PSA検査） ・ 全年齢被扶養配偶者を対象とした配偶者検診実施。（無料オプションで乳がん/子宮がん検査） ・ 配偶者以外の40歳以上被扶養者を対象とした被扶養者健診実施。（無料オプションで乳がん/子宮がん検査） ・ 女性被保険者を対象とした婦人科健診（乳がん/子宮がん検査）実施。 ・ 従業員へ「がん検診のススメ」パンフレット配布。 ・ 社内研修でのがん検診受診の啓発。 ・ がん治療を受ける社員の就労支援。
日本郵便株式会社九州支社鹿児島地方本部	(1)	・ アフラックと協力して、冊子「アフラックがいま伝えたいがんのこと」を準備。お客さまに、がんやがんに関する重要性に係る情報を提供。（がん情報の提供・がん検診受診・がん保険加入）
	(4)	・ 社員等へのがん検診費等の助成等。
	(7)	・ 県内郵便局の窓口やロビーにて、乳がんの触診モデルを設置し、お客様のセルフチェックを促進。
三井住友海上あいおい生命保険株式会社鹿児島生保支社	(1)(2)	・ がんの早期発見と検診受診を呼びかけるチラシ・パンフレット等の配布。
	(7)	・ がんに関する最新の治療方法や検査等の情報提供。
三井住友海上火災保険株式会社 鹿児島支店	(1)	・ 顧客窓口におけるパンフレット備付。 ・ ポスター掲示等による、がん検診の受診勧奨。
	(7)	・ がんに関するセミナーや保険代理店の情報提供等を通じた、がんに関する正しい知識の普及に関する積極的な取組。
	(1)(4)	・ がん検診受診啓発チラシ等による、従業員・家族に対するがん検診の情報提供ならびに受診勧奨。
	(6)	・ 仕事とがんの治療を両立できる仕組みの充実。（従業員向けの団体保険制度活用等）
株式会社アステム鹿児島営業部	(4)	・ 社内2階通路に、乳がん検診ポスターを設置・周知。
	(7)	・ 外来がん薬物療法研修会（主催：（株）南日本薬剤センター薬局、（株）アステム 「外来化学療法における支持療法」「外来化学療法の現状と副作用対策」 対象：保険薬局薬剤師）（2025年5月） ・ 看護師スキルアップセミナーがん患者Total Care in 大隅（共催：第一三共株式会社、（株）アステム 「がん治療医が実践する緩和ケアとがん疼痛治療」 対象：医師、薬剤師、看護師）（2025年9月） ・ 第1回熊毛地区がん薬物治療連携セミナー（共催：種子島医療センター、熊毛薬剤師会、（株）アステム 「レジメンを考慮した服薬指導（（株）アステムより）」「主ながん化学療法レジメンの紹介とトレーシングレポートの活用について」 対象：病院薬剤師、薬局薬剤師）（2025年11月） ・ がん診療連携研修会（共催：出水総合医療センター、出水郡医師会広域医療センター、（株）アステム 「肺がん薬物療法について（（株）アステムより）」「出水総合医療センターの化学療法レジメンについて～造血器腫瘍～（出水総合医療センターより）」「出水郡医師会広域医療センターの化学療法レジメンについて～胃がん～（出水郡医師会広域医療センターより）」 対象：病院薬剤師、薬局薬剤師）（2026年3月）
明治安田生命保険相互会社鹿児島支社	(2)(3)(7)	・ 鹿児島放送が主催した「働く世代のがんリテラシーセミナー」に特別協賛。あわせて講師を派遣し、健康測定会のブースを設置。がんの啓発活動を推進。参加者約200名。
	(1)(3)(7)	・ 県が作成する「健康づくり関連動画のご紹介」のチラシを県内の職場、個人宅へ営業訪問の活動時に配布説明。
	(4)(5)	・ 社内職員に対し、乳がんや子宮頸がんに関する情報提供。 ・ 乳がんや子宮頸がん検診の受診支援として全額補助。 ・ 人間ドック受診の補助。
	(6)	・ 治療経験者ネットワーク（ピア・サポート・ボンド）を2022年より運営し、治療と仕事の両立支援に取り組む。

「区分」欄の番号について

- (1)顧客窓口におけるパンフレット等の配布やポスターの掲示等によるがん検診の受診勧奨
- (2)がん検診の受診等啓発イベント（キャンペーン等も含む）の実施
- (3)県民へのがん検診受診等啓発の実施
- (4)従業員・家族に対するがん検診の受診勧奨
- (5)従業員・家族へのがん検診情報の提供
- (6)従業員が仕事とがんの治療を両立できるよう支援する取組
- (7)その他、がんに関する正しい知識の普及に関する積極的な取組